

新潟大学 人を対象とする研究等倫理審査委員会 オプトアウト書式

① 研究課題名	甲状腺癌内照射治療の遡及的研究
②対象者及び対象期間、過去の研究課題名と研究責任者	2009年8月1日から2020年7月31日までに新潟大学医歯学総合病院にて甲状腺癌手術後の放射線ヨード内服治療（アイソトープ内照射）を受けた患者様。
③概要	甲状腺癌の治療方法には手術、放射線治療、甲状腺ホルモン治療、分子標的薬といった複数の選択肢が存在しています。放射線治療は体の外から放射線を病巣部へ照射する外照射が一般的な癌治療ですが、甲状腺癌においては、放射線ヨウ素を内服するアイソトープ治療が手術後の再発の危険性が高い患者様に行われます。今回、我々はこの内照射治療による治療効果や副作用について調査し報告を行う方針といたしました。
④申請番号	2020-0179
⑤研究の目的・意義	治療効果や副作用を明らかにし、過去の報告と比較することにより、当医院におけるこの治療の妥当性と副作用の対策、対応について明らかにいたします。
⑥研究期間	倫理審査委員会承認日から2030年7月31日まで
⑦情報の利用目的及び利用方法（他の機関へ提供される場合はその方法を含む。）	結果を国内外の学会研究会で発表し、第三者の意見を聴取することがあります。また、論文としてまとめ、和文や英文にて学術誌に掲載することを予定しています。使用するデータは個人が特定されないように匿名化を行います。名前など個人が特定できるような情報が公表されることはありません。
⑧利用または提供する情報の項目	電子カルテに記録されている甲状腺癌手術後の内照射治療を受けた患者様の臨床経過や血液・画像検査結果の記録を利用いたします。
⑨利用する者の範囲	新潟大学 医歯学総合病院 放射線治療科 放射線治療医師
⑩試料・情報の管理について責任を有する者	本学：新潟大学 医歯学総合病院 放射線治療科 海津元樹
⑪お問い合わせ先	所属：新潟大学医歯学総合病院 放射線治療科 氏名：海津元樹 Tel：025-227-2315 E-mail：nradio@med.niigata-u.ac.jp